

平成23年度 第1回運営会議ニュース

日 時	平成23年4月10日(日)13:30~16:00
場 所	県立座間谷戸山公園 パークセンター レクチャールーム
出 席 者	22名

はじめに園長より新年度のあいさつ

議題

(1)運営会議会長選出

満場一致でH23年度会長に脇田氏(谷戸山野鳥と自然観察グループ)が再選された

(2)規約の改正、会員の変更

- ・規約3条「財団法人」が「公益財団法人」と変更となり、承認された。
- ・各団体等の会議担当者の確認と新任担当者紹介
- ・「谷戸田の会」を新規に運営会議メンバーに加えることを承認した。
- ・運営会議ニュースをメンバーにもメール配付して欲しいとの意見→メール配信と翌月会議での配付を行う。

(3)谷戸山指標生物リストのチェックについて

H22年度に確認することができた生物種について、リスト表をもとに確認を行った。新たにアオイスミレやテイカズラ等を追加した。スジエビ、ヌマエビなどは、最近外来のモノが捨てられる可能性があるので注意してみた方が良いとの意見あり。

(4)やとやま講座のスケジュールについて(事務局)

H23年度に開催する全6イベントの開催日案について確認した。座間市に緑を育てる市民の会から、8/27(土)に同会で行う昆虫観察イベントを、やとやま講座との合同イベントにしてはどうかとの提案があり、承認された。

(5)南谷戸の管理について

【谷戸田の会】会の目的は、休耕田の風景を復元するために草刈り作業等を行うことで生物多様性の向上に貢献したい。作業内容は、上・中・下段の田面の草刈り、畦の草刈りや畦塗り、上段の耕起など。

【ぼらぼら】南谷戸田プロジェクトの活動を2年間行った。今年度は、谷戸田の管理を「谷戸田の会」で行っていただくので、ぼらぼらとしては、水質調査・植生調査を行いたい。

【その他の主な意見等】

- ・生物多様性を評価するのは、いろいろな要因が関係してくるので難しいが、南谷戸田に入るグループは観察された生きものを記録することにした。谷戸田プロジェクトの2年間の管理活動とこれからの管理を比較するために、作業日や活動写真などの記録を残すことにした。
- ・各グループの南谷戸での作業内容の把握や調整のために、公園協会は担当者を定め、一本化して連絡調整することにした。
- ・南谷戸はまだ調査中であり管理方針が定まっていないので、南谷戸への一般来園者や自然観察会での立入りなどは今後の検討課題とする。

その他報告事項など

【公園事務所】・野鳥の原っぱにあるテイカカズラが巻きついた木が、地震や強風の影響を受け、倒れる危険があったので、事前に立入禁止にし、業者委託での刈り込みを行った。

- ・震災の影響でトイレや室内照明の節電をお願いしている
- ・義援金箱を2箇所の管理事務所に設置したのでご協力お願い
- ・新しく制作した公園記念スタンプのご案内→4つ集めると特典ほしいという意見あり
- ・HPやパークセンターでの各ボランティア紹介文章の確認と写真提供のお願い
- ・生き物観察エリア(図書館北側)に園路を作ったので確認お願い

【谷戸山写楽会】カワセミ、マガモ、ガビチョウ、トラツグミの情報。イシミカワ自生地に枝が積まれている。リョウメンシダ自生地にある伐採丸太は移動して欲しい。

次 回	5月8日(日)9:30~南谷戸の調査、13:30~16:00会議
-----	----------------------------------